

ご利用者さまのおかげで、毎月 Unicef (ユニセフ) へ寄付をさせていただいています。

9月の寄付額 32,000円

累計金額 472,000円

霜月十一月、冬の始まりです

夏がなかなか終わらないと思っているうちに、もう立冬になります。インフルエンザが流行る季節なので体調にお気をつけください

デイサービス八重桜本店

【運動会】



毎年恒例の秋の一大イベント、大運動会を今年も盛大に開催しました。今年は通所チームが紅組、ステイチームが白組に分かれて得点を競い合いました。まずはご利用者さま全員参加の風船リレーです。隣の方にどんどん風船を送ってもらい、最後に受け取った職員がゴールまで走る、という競技。送るのを焦って風船を落としたり、隣の方から早く早く！という声が飛んできたり、賑やかに進行します。続く職員対抗の障害物競走では、最後の障害となる鉛玉探しでは全職員の顔が粉で真っ白になり、声援と笑いが飛び交いました。ラストの競技は綱引きです。力自慢の本店主任に皆で挑む結果は完敗。挑んだ職員は悔しがっていました。さて注目の結果は、三点点差で紅組の優勝。紅組からは、やった！と歓喜の声が上がります。白組からは来年こそリベンジとの決意も聞かれました。来年も盛り上げられるように、職員一同頑張りたいと思います。

【ドッグセラピー リーベン】

熱中症対策のため八月と九月に夏休みだったドッグセラピーのリーベさんが、今月からまた来てくれるようになりました。二カ月ぶりなので大好きなご利用者さまはいつも以上に楽しみにされていました。リーベさんが到着し、フロアに入るややくやくと「いっしょいっしょ、こっちはこっちは」と声がかかります。ご利用者さまはそれぞれに押ししのセラピー犬がいるので、近くにきたら一緒に写真を撮ってもらっていました。新しく参加したセラピー犬もいて、癒しの一時間になりました。犬は寒さに強いと思っていまいましたがそうでもないことがわかりました。これから寒くなりますが、人間も犬も風邪をひかないように体調管理をしてください。第一週の金曜日は元気なセラピー犬達がいますので、犬と触れ合いたい方はぜひ八重桜本館に来てください。



入居者
募集中

中・重度
要介護者
優先

令和7年4月
オープン
(予定)

全39戸

屋上庭園あり

ファミリーモア八重桜
系列施設見学できます！



時には皆と賑やかに
時には一人で静かに。

居心地の良い
暮らしがここにはある。



住宅型有料老人ホーム(デイサービス併設)

ファミリーモア八重桜 学園前館

所在地 〒631-0035 奈良県奈良市学園中2丁目1305-1 近鉄学園前駅徒歩6分

家計にやさしい 所得段階対応型軽料金制!!

所得段階	家賃	共益費	食費	計
1~5	37,000円	60,000円	48,000円	145,000円
6~	47,000円	70,000円	48,000円	165,000円

*介護保険自己負担1割~3割は別途必要です。

申込から入居までの待機中サービス

- 待機ポイント制度適用 1日1ポイント1,000円
- 八重桜介護タクシー(通院支援)
- 入居時の無料引越サービス付き(県内)

八重桜だから
できる

先着
30名



学園前館の特徴

- 看取り介護対応
- オンライン面会対応
- 365日24時間 医師によるオンコール対応
- 通院支援
- 理学療法士と作業療法士によるリハビリテーション
- 「レストラン*」にて家族と食事可能 *Lファミリーモア八重の家1F

お急ぎの方へ!

系列施設への入居のご相談も承ります!

お問い合わせ先: 0742-71-0243 (担当: 藤本)

お問い合わせ先

株式会社 八重桜

0120-273-205 受付時間 9:00~17:00



デイサービス八重桜 朱雀

〔運動会〕



秋といえば食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋。今年も秋のイベントである運動会を開催しました。今年、紅白玉入れ・どら焼き食い競争・大玉渡しの三種目を皆さまに楽しんでいただきました。競技の前に選手宣誓をしていただいたご利用者さまの声は、とてもやる気に満ち溢れていました。最初の競技の紅白玉入れは、白熱した展開が続きましたが白組が勝利しました。続いて、どら焼き食い競争では、車椅子に乗ってどら焼きに食らいつくのですが、なかなかうまく取れない様子を見て、フロア全体から応援と拍手が起こりとても盛り上がりました。最後の大玉渡しの競技では、掛け声と共に横の方から横の方へと大玉を素早く渡していきます。スムーズに渡っていくと、皆さまからはとても達成感を感じることができました。最終結果は白組の優勝でしたが、紅組も健闘し皆で協力できたことが良い思い出の一つになりました。皆さまがさらに親睦を深められるように来年もスポーツの秋を楽しみたいと思います。

〔稲架け競争〕

朱雀館では、様々なレクリエーション活動を取り入れていますが、季節のレクリエーションとして腕を動かす「稲架け競争」に参加していただきました。皆さまの前に「稲架け」を置き、机の中央に「稲」を山積みしました。一斉に中央の「稲」を取り、一束ずつひもにかけていきます。制限時間内に一番多く稲を稲架に架けた方が勝ちというゲームです。皆さま、真剣に楽しみながら取り組まれて、「子供の頃よく手伝ったわ」「懐かしいわ」「良い思い出になりました」等とお言葉をいただきました。皆さまの笑顔や活気ある場面を多く観ることができ、とても良いレクリエーションになりました。今後も季節のレクリエーションを取り入れて皆さまの幅広いニーズに応えられるよう努めて参りたいと思います。



デイサービス八重桜 押熊

〔運動会〕



今年も運動会の日を迎えました。フロアにはすでに色々な国旗をつなげて飾ってあります。当日の朝から「押熊 運動会」の看板を貼っていると「今日が運動会か！うっかりしてたな」とお話される方がいらっしやいました。聞いてみると、運動靴を履こうと思われていたようで、一緒に靴も履き替えて運動会に挑みました。運動会でケガをしないようにはラジオ体操をします。選手宣誓の後は紅組白組に分かれて、玉入れ、風船リレー、わっかりリレーなどの競技が続き、最後に職員と一緒に借り物競争を行いました。六回対戦しましたが、二対四と白組の圧勝でした。

このように白組の追い上げもあつたのですが、終わってみれば総得点で紅組が勝利しました。運動会の後は、頑張った皆さまに甘い物をという事で羊羹をお出ししました。運動会も楽しかったしおやつも美味しいと皆さまに喜んでいただきました。

〔季節の工作〕

今月の工作は、フロアの飾り作り。作ったのは折り紙の柿です。何度か折り方を伝えるとすぐに覚えて折ってください、皆さまと一緒に柿をたくさん作りました。「もつ柿の季節なんやな」「昔はよく木に登って取ったな」とお話をされたながらの作業でした。

柿を貼り付ける紙にご利用者さまがクレヨンで木を書いてくださったり、柿を入れるカゴを書いてくださったりしました。絵をとんでも上手に書いてくださった方が、なかなかご本人の納得のいく絵にはならない様子でした。それでも周りの方からはすごい！と褒められて嬉しそうにしていらっしやいました。描いてくださった絵に、柿を一つずつ丁寧に貼り付けてくださいました。

「今年は柿が食べたいな」というお声もありおやつに柿が出せたらいいなと思います。



デイサービス八重桜 平城

【運動会】



「ヨーヨードンー」デイフロアで大きな歓声が上がります。今年も運動会の季節がやって参りました。紅組と白組に分かれ選手宣誓から始まりました。まずは玉入れを行い、続いてパン食い競争を行いました。パン食い競争は毎年盛り上がる競技です。職員が利用者さまに付き添い、手を問わずにパンをかじって口で掴んでいたきます。手を使わないと、なかなか思うように掴めませんので、大変苦労されます。その姿を見て皆さま楽しんで笑っておられます。最後は綱引きを職員で行いました。顔見知りの職員が頑張っている姿を見てご利用者さまも自然と応援の声が上がります。「頑張れー頑張れー」結果は白組の勝ちでした。紅組も白組もお疲れさまでした。また来年再戦しましょうね。

八重の家

【イントロクイズ】

イントロクイズは毎月行っている恒例の行事です。音楽が流れて、曲名が解った人は手元の押しボタンを押していただき、回答していただきます。大変盛り上がるレクリエーションなのですが、白熱しすぎてご利用者さま同士でトラブルになりそうなことも多いです。「曲名が少し違うー」「早く答えてください」などと言う声も上がります。ですので、しっかりとルールを決めて実施しております。それでも皆さま負けず嫌いですので、ルールを破る方もちらほら見られます。曲や歌手は知っているが、曲名が出てこない人なども多く見られ、正解を聞くのが嬉しそうなお顔をされます。また次回、新しい曲を用意しておきますね。



デイサービス八重桜 西奈良

【運動会】



西奈良館では今回で五回目となる運動会が開催されました。合計で四種目、最初の二種目は定番の「玉入れ」と「バトンリレー」。玉入れでは職員が走り回る為、始まったばかりで息が切れてしまいます。参加されている皆さまの熱量も高く、真剣な表情をされている方が多い印象を受けました。後半は「借り物競争」と「目方でポン」。「目方でポン」は、ご利用者さまが目隠しをして球をカゴに投げ入れ、決められたグラム数に出来るかというルール。外せば、職員が大喜びをするという運托生のゲームです。見事に成功した時は大歓声が上がりました。今年もあつという間に過ぎた楽しい時間となり、本当によかったです。

【秋のちぎり絵制作】

先月の「敬老の日」制作に引き続き、今月は紅葉と銀杏をメインにした壁面制作です。外の景色はまだ秋色に近づいていませんが、少しずつ金木犀の香りや、ヒヤッとした風を感じる事もあるので秋らしくなっていくでじょうじ。

色鉛筆を使って、丁寧に色を塗っていただいた紅葉や銀杏を、折り紙をちぎって立体感を出した木に貼っていきます。何十枚も作った紅葉や銀杏ですが貼ってみるとあら不思議。全然足りずに、また作っていただく事に。一枚ずつ丁寧に塗っていたので完成まで時間はかかりませんが、紅葉狩りの思い出や奈良の紅葉スポットの話など皆様お話をしながら行うので楽しい1つの時間となりました。来月は紅葉ドライブの時期にも入りますので、楽しみにしててくださいね。



我が家の猫

有本 友理香



八重桜訪問介護の有本です。入職してからもうすぐ二年が経ちます。本店デイサービスで働いてましたが今は訪問介護士として働いています。訪問介護というのは、ご自宅で生活を続けた方のお手伝いをする仕事です。ご自宅の掃除、調理補助、買い物などの支援、入浴、おむつ交換などの身体介助をしています。施設と違いご自宅での介助になる為、より繊細に注意を払って介助に取り組んでいます。

介護の仕事は八重桜が初めてなので毎日が勉強の日々です。ご利用者さまのありがたい言葉に励まされていますが、やはり負担は大きいです。そのため疲れ切って帰宅する日も多々あります。そんな時は我が家の猫に癒されています。我が家には四歳の猫と三ヶ月になる子猫が三匹います。帰ると四匹でお迎えにきてくれます。その姿を見たら疲れもなくなります。ご飯の時間になると四匹で合唱します。お腹すいたよー早く食べたいよーと訴えるその声もその姿もかわいくて、かわいくてしょうがないです。

猫と寝るのが私の夢で四匹も飼っています。どの猫も娘と一緒に寝ています。ご飯と帰宅時以外は私には近寄ってこないのです。娘が言うには、おいで、おいでと追いかけてまわすのが駄目みたいなんですけど、我慢できなくてつい追いかけてしまいます。いつか四匹の猫と寝れること期待しながら、日々の仕事に一生懸命に頑張りたいです。

俳句教室発表句(敬称を略します)

軒先の 風をもらひて 大根千す
 大根は冬の乾いた風で干されるのですね。
 あせ道に 白い山茶花 咲いていた
 落ち葉を集めた焚き火をどこかでしてそうですね。
 初霜や あせ一面に 白くなり
 畑の土が急激に冷えて、冬の訪れを知らせてくれますね。
 散歩道 乗がちらほら 落ちている
 清 水 玉 枝
 いつもの散歩道にも少し景色の変化が見えます。
 大根や のれん干され 甘香る
 津 田 千代子
 軒に吊るされた大根は、軒下では香るのでしょうか。
 霜の畑 踏めばさくさく 音のして
 中 照 子
 水分を多く含んだ畑の土は霜柱がしっかりと立ちますね。
 冬眠の 熊穴をみて 寒さ知る
 西 川 道 子
 アナグマも餌のない時期には冬眠するのですね。

こころの遊歩道

人の生涯をして価値あらしむるは、
 一に懸りてその晩年にある。

洪沢 栄一

八重の家通信 49

介護保険の申請

カフエ八重の家をご利用されている方から、介護保険の相談があります。ヘルパーさんにお掃除をお願いしたけど、どうしたらいいのですか？独りでの入浴が大変になってきたので、何とかありませんか？お買い物に行きたいけど、お手伝いをしていただけるサービスはありませんか？
 このような問題に対応するためには、まずは、介護保険の認定を受けていただく必要があります。介護保険の被保険者の対象は、四十歳以上のすべてのひとです。

介護保険の申請には、市町村の介護保険課、あるいは、住んでいる地域の地域包括支援センター、居宅支援事業所のケアマネージャー(介護支援専門員)に問い合わせます。介護保険認定申請書、主治医意見書を主治医に依頼をし、ケアマネージャーが市区町村に申請書を提出します。次に、調査員が認定調査に来て、介護認定審査会の判定結果にもとづき要介護認定を行ない、申請者に結果を通知します。申請から認定の通知までは原則三十日以内に行ないます。

以上のような手続きを行っていたら、担当するケアマネージャーが、どのような介護サービスを利用いただけるかを決める計画を立て、介護サービスをご利用いただけます。

カフエ八重の家では、介護保険、その他の悩み事について、相談をうけ、それぞれの担当者につなげさせていただきます。まずは、ご相談ください。

認知症予防あれこれ 19

私の役割は…

藤村 俊城

突然そんなことを聞かれたら、私はなんて答えればいいのか、正直困ります。ふと最近そんなことを考えてしまいました。一つだけ言えることは、信じてついてきてくださるご利用者さまの心身の健康を維持向上させることが、八重桜における私の役割なのではないかと考えています。私は会社にとっては少し頭の痛い存在であることも承知しています。あれが欲しい、何がしたいと、ご利用者さまのためになることであれば、利害そっちのけで提案することもあります。そんな輩、普通に考えていらんと思うのです。しかし、できる範囲で協力してくれる八重桜って会社、素敵だと思います。

生涯現役ということが私のモットーです。認知症のことだけでなく、皆さまのために、ご相談にお応えするため日々勉強をしています。退職まで勉強の繰り返し、私も難儀な仕事を選んでしまったものです。